肘谷地区農村保全協議会

・本地域は、農地の流動化が進む中で、担い手に集中する水路・農道等の管理を地域が協力し良好な田園風景を維持している。　環境保全活動として、ひまわり及びパンジーの植栽を行っているほか、老朽化が進む農業用施設の補修・更新も行っている。

準備・点検	計画・啓発	実践活動
・施設の点検、機能診断 （４月、７月） ・異常気象時の対応 （異常気象発生後）	・年度活動計画の策定（８月） ・景観形成・生活環境保全 （４月～３月）	・畦畔・農用地法面・水路等の草刈り（４月、６月、８月） ・ひまわり、パンジーの植栽・除草（４月～３月） ・排水路護岸工事（２月） ・水路の泥上げ、補修（３月）

【地区概要】

・取組面積　２７．５ｈａ
　（田　２１．３ｈａ、畑　６．２ｈａ）
・農業用施設
　開水路　　６．７ｋｍ
　（うち施設の長寿命化　０．０６ｋｍ）
　農道　　４．５ｋｍ
・主な構成員
　農業者、非農業者、自治会、水田組合
・事業種目
　（農地維持支払
　資源向上支払（共同活動）
　資源向上支払（施設の長寿命化））

主な取組内容

水路の泥上げ
【農地維持活動】

施設の診断
【資源向上活動】

ひまわりの植栽
【景観形成・生活環境保全】